

アル・アクサ洪水第725日目：トランプ大統領の「特別な何か」発言と同時期にカッサムが大胆な映像を公開

Palestine Chronicle, 2025年9月29日、脇浜義明訳



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: Social media, via QNN)

主要事項

*アル・カッサム旅団は、8月10日にハーン・ユーニス南東部のイスラエル軍新設基地を攻撃した模様を写した動画を公表した。長い戦闘の攻撃で、イスラエル兵にかなりの人的損傷をあたえ、イスラエル軍は後にそれを10月7日の再来に喩えた。

*トランプ米大統領は、「中東で大きな業績を実現できる機会が現実にある」と言った。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル攻撃の犠牲者は、死者66,055人、負傷者168,346人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

9月29日 11:55 pm

*パレスチナ・クロニクル：トランプのガザ戦争とジェノサイド終結提案に最終的判断を下すのは時期尚早である。[この分析](#)はトランプのガザ「和平計画」を検証し、その潜在的な利点、落とし穴、および根底にある矛盾を概説する。

9月29日 10:23 pm

*ネタニヤフ、トランプ計画支持：ネタニヤフ首相はトランプ大統領のガザ戦争終結案への支持を表明した。彼の発言を例示する。「私はトランプのガザ戦争終結計画を支持する。」「トランプ計画は人質全員を帰還させ、ガザが二度とイスラエルへの脅威にならないようにする。」「計画はハマスとパレスチナ自治政府を排除した政府にガザを暫定統治させるとしてい

る。」「トランプ計画は、死者も生者もふくめすべての人質を返還させ、ハマスを武装解除させる。」「我々は、パレスチナ自治政府がいくつかの条件を満たさない限りガザ統治に関与させないというトランプの姿勢を称賛する。」「パレスチナ国承認はイスラエルにとって存在論的危険となる。」「パレスチナ自治政府は扇動をやめ、国際裁判所でイスラエルを追及するのをやめなければならない。」「我々としては、ハマスをガザから追放することもふくめ、トランプ計画の目的をすべて達成しなければならない。」「トランプ計画で世界は良い方向に変化するだろう。」「我々は戦勝して平和をもたらすために新しい方策をとるだろう。」「トランプはイスラエルがこれまでホワイトハウスで持った友人の中最も大きい親友だ。」「我々は米国とともに歩めば不可能なことではない。」

＊トランプ大統領：トランプ大統領は、ガザ戦争終結努力に言及して、世界は今「昔から長くあった問題の解決を目撃している」と宣言した。さらに彼は、自分のメッセージはガザ戦争を終わらせるだけではなく、「中東に恒久的平和」を築くことだと言った。トランプは、ネタニヤフ首相とガザ戦争終結の方法を議論したと説明し、後程中東に平和を築く包括的原則を発表する予定だと言った。トランプは、アラブとイスラムの諸国に指導者、並びにヨーロッパの同盟諸国に対し、米国の原則に前向きの姿勢を示したことに感謝し、ネタニヤフにトランプ和平計画に同意したことに感謝した。

9月29日 9:30 pm

＊ホワイトハウス：ホワイトハウスはトランプ大統領のガザ戦争終結に向けた包括的計画の詳細を発表した。要点を列挙すると、イスラエルの停戦承認後72時間以内に人質を生死にかかわらず全員解放すること、和平に向けた政治的展望の同意のためのイスラエルとパレスチナの間の対話を始めること、双方に納得に基づいてガザ戦争を終わらせること、国連や人道団体からの援助物資を直ぐにガザへ搬入することなど。

＊パレスチナ・メディア：病院筋によると、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で39人のパレスチナ人が死亡、そのうち28人はガザ市の死者。

9月29日 8:33 pm

＊イスラエル・メディア：ガザ市のアンナセル地区でイスラエル占領軍とパレスチナ抵抗勢力の間に激しい衝突があった。

＊アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ガザ市のアッシーファ病院付近とアンナセル地区で、イスラエル軍とパレスチナ抵抗勢力の間に戦闘があったと報じた。病院付近では大きな銃声が聞こえ、空からイスラエル軍ヘリコプターが銃撃した。

＊イスラエル・メディア：ガザでパレスチナ抵抗勢力が対戦車ミサイルでイスラエル軍戦車を攻撃し、少なくとも2人の兵士が死亡し、重傷を含め数人が負傷した。軍は「深刻なセキュリティ事件」とし、負傷者をテルアビブとベエル・シェヴァの病院へ搬送された。

＊ニューヨークタイムズ：イスラエルの人質家族会は、トランプ大統領に、戦争終結と人質解放に向けた合意を受け入れるようにネタニヤフ首相に圧力をかけてくれと訴えた。

＊ホワイトハウス：ネタニヤフ首相がホワイトハウスに到着し、トランプ大統領との会談が始まった。米国のガザ戦争終結に向けた計画が会談の主題である。トランプ大統領は楽観的姿勢を示し、「ガザでは間もなく平和が訪れるものと確信している」と言った。

＊パレスチナ・クロニクル：孤立を深めるネタニヤフ首相の権力掌握が失われつつあるという懸念のなか、トランプ大統領は、彼の政権が提起した21項目の和平案に関し、楽観的見方を示している。今日、政府報道官のカロリン・リービットは大統領はネタニヤフ首相とこの案について協議すると言った。

9月29日 6:33 pm

＊マアリブ紙：イスラエル軍高官はマアリブ紙に対して、イスラエルはガザ停戦にむけて、イスラエルにとって最良の条件を確保するためにあらゆる努力をしていると述べた。また、彼は、イランに対して軍事攻撃をかけることも含めて、複数のシナリオを想定して準備を進めていると言った。

＊パレスチナ・メディア：救急隊の報告では、ガザ市西のアッシャティ難民キャンプへのイスラエル無人機の攻撃で、数人が負傷した。

*イスラエル・メディア：イスラエル最高裁判所は、10月7日事件に関する公式調査委員会の設置を求める請願を審議した。政府代表は、現時点ではそのような調査委員会は適切ではないと主張した。

*アクシオス：政府高官がアクシオスに吐露したところによると、ネタニヤフ首相との意見と主張の調整の緊張に疲れて、「誰もがネタニヤフにうんざりしている」と言った。

*ウォールストリート・ジャーナル：関係筋の話では、イスラエルがトランプ計画のいくつかの問題点を指摘して、修正を求めた。米国案には、西岸地区併合は二国解決の展望を失うとあり、パレスチナ国樹立の可能性に道を開けていることに、イスラエルは反対した。もともとトランプ大統領はネタニヤフに圧力をかけるために和平合意案を提起したので、イスラエルのカタール攻撃でその思いはより強くなったと言われている。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相はワシントンに到着した。トランプ大統領と会談し、ガザ戦争の進展と米とイスラエルの二国関係について協議する予定。

9月29日 5:34 pm

*アル・ジャジーラ：英国のデイビッド・ラミー副首相は、ガザの恐ろしい戦争を終結し、人質を全員解放すべきだと言った。彼は二国解決の必要性を強調し、パレスチナの大義は正当だと肯定し、イスラエル人とパレスチナ人は平等な権利、尊厳、自由を持って、共存するべきだと言った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル民間防衛軍の元司令官は、戦争、特にガザ戦争の継続はイスラエルの将来に非常に危険な国際的現実を突きつけていると言った。彼は、この戦争でパレスチナ問題を世界の意識に再び呼び起こし、ハマスに歴史的成果を与えたと指摘した。

*アル・クッズ旅団：旅団は、先週土曜日に、ガザ市のテル・アル・ハワ地区のアル・クッズ病院付近で、イスラエル軍車両を破壊したと発表した

9月29日 5:27 pm

*パレスチナ・クロニクル：グローバル・スムード船団は、ガザまで4日間の距離地点にあり、2日間以内にリスクが高いところに入ると発表した。

9月29日 4:13 pm

*フォックス・ニュース：米政府報道官のキャロライン・リービットは、フォックス・ニュースに対し、トランプ大統領の望みはガザの殺戮の終結と人質の全員解放であると述べた。大統領は、多忙な日程にもかかわらず、今日中にガザと和平計画合意を決定しようと努力していると、報道官は言った。彼女は、トランプ大統領は彼の「優秀なチーム」といっしょに、バイデン政権が残したガザの混乱を收拾するために尽力したと付言した。トランプ大統領はニューヨークでアラブとイスラムの同盟諸国指導者と会談し、彼らの意見に耳を傾け、彼らの心配を理解したこと、また、このプロセスを通じて米政府はハマスとも直接・間接に協議したことを、報道官は語った。大統領はネタニヤフ首相とは常に連絡を取り合っているとも言った。リービットは、ハマスもイスラエルも双方が譲歩することが大切で、多少の不満が残っても、妥協することが、この戦争を最終的に終わらせる道で、この戦争は交渉によって終結させなければならないと強調した。また、彼女は、卓越した仲介役を果たしてきたカタールとも、トランプ大統領は協議すると言った。「我々はハマスとイスラエルが戦争終結に向けた計画に合意することを期待しており、大統領もそれを期待している」と、彼女は締めくくりに言った。

*ポリティコ：米メディア『ポリティコ』は、米高官の発言として、「ネタニヤフ首相は米国だけでなく、自国政府からも孤立している」と報じた。

9月29日 3:11 pm

*パレスチナ・クロニクル：高齢で死亡した革命家アサタ・シャクルは、抑圧と闘うあらゆる国際的運動、とりわけ黒人のラジカル伝統とパレスチナ闘争に対して、抵抗の遺産を残した。[ベナイ・ブレンドの小論](#)を読みたい。

9月29日 2:59 pm

*パレスチナ・メディア：救急隊報告によると、ヌセイラト難民キャンプの東にある1軒の住宅をイスラエルの無人機が攻撃し、パレスチナ人2人が死亡した。

*アル・クッズ旅団：ガザ市のアッシュティ難民キャンプ付近でイスラエル兵を狙撃した。

*アル・ジャジーラ：バプティスト病院の報告では、ガザ市南部のアッサブラ地区の1軒の住宅への空爆で、パレスチナ人1人が死亡し、他に負傷者も出た。

*スペイン・メディア：エル・パイス紙は、関係筋の話として、スペインがイスラエル行きの武器弾薬を積んだ米軍機と船舶のスペイン領域通過を阻止したと報じた。

*ガザ保健省：この24時間で50人が死亡、184人が負傷した。2023年10月7日以降の犠牲者数は、死者66、055人。負傷者168、346人となった。

9月29日 1:08 pm

*パレスチナ・クロニクル：病院筋は今朝から23人のパレスチナ人が死亡と報告。UNRWAは、イスラエルの攻撃激化の中で、48時間以内に燃料が枯渇すると警告。

*アル・ジャジーラ：グローバル・スムード船団の中の3隻の船の故障で数時間止まった後、ガザへの航海を再開した。船団は数日でガザ沿岸に着く距離に降り、イスラエルの妨害工作が予測される。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員はガザ市西部のアッシーファ病院付近の住宅をイスラエル軍が新たに空爆を開始したと報告した。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院は、病院内でイスラエル兵が看護師に発砲して負傷させたと報告し、これはイスラエルが医療者殺害政策と取っている証拠だと言った。

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告では、イスラエル軍がアッラシド沿岸道路の避難民を標的に攻撃、子ども2人を含む4人のパレスチナ人が負傷した。また、アッシーファ病院の報告では、ガザ市南西部のアル・カティバ地区へのイスラエル無人機の爆撃で何人かが負傷した。ガザ保健省は輸血用血液ユニットの不足のために救命救急治療が出来ないと述べた。

*アル・ジャジーラ：ガザ市及びガザ回廊北部の救急サービスの責任者はアル・ジャジーラに対し、「イスラエル軍の占領のために、我々の動ける範囲は特定の場所に限定され、救急車のガザ市内通行は大変困難だ。ガザ市とガザ回廊のほとんどの病院は閉鎖状態で、ガザ市の医療は絶望的だ。救急車の80%が運航停止だ」と語った。

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、イスラエルの安全保障は外交協定や偽りの約束や政権交代では達成できないと言った。

*国境なき医師団：イスラエル軍の激しいガザ市攻撃のため、我々のチームは救命医療活動を中断している。どの診療所もイスラエル軍に包囲されており、子どもや新生児を含め数百人の患者が命の危険にさらされている。我々は暴力の即時停止と、人道支援のガザへのアクセスを求める。

9月29日 11:33 am

*パレスチナ・クロニクル：ネタニヤフ首相は、入植者指導者たちからの強い圧力を受け、トランプ大統領との会談では西岸地区併合問題を提起し、他方ガザでは「任務達成」を誓った。

9月29日 10:58 am

*イスラエル軍ラジオ放送：西岸地区入植者評議会事務局長は、ネタニヤフ首相がトランプ大統領との会談に西岸地区のイスラエル主権問題を提起すると言ったと述べた。

*パレスチナ・メディア：病院筋によれば、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で、パレスチナ人23人が死亡、そのうち21人までがガザ市の死亡者である。

9月29日 1:22 pm

*パレスチナ・クロニクル：国連総会でいくつかの国がパレスチナ国承認したことは歴史的転換に見えるけれど、それが具体的行動で裏打ちされない限り、単なる象徴行動に終わる。[ジャマル・カンジの小論](#)を読みたい。(

9月29日 10:58 am

*パレスチナ・メディア：救急隊の報告によれば、ガザ市西のアブ・ハシラ通りへのイスラエル無人機の攻撃で、パレスチナ人1人が死亡、数人が負傷した。

*アンサールッラー軍事部門報道官：我が軍は占領地ヤッファの標的に向けて超音速弾道ミサイルを発射した。また、ドローンをウンム・アッラシュラッシュへ向けて発射し、命中した。

*パレスチナ・メディア：病院筋によれば、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で17人が死亡し、そのうち16人がガザ市の死亡者である。

*Walla（イスラエルのニュースサイト）：情報筋によれば、昨日ネタニヤフ首相は西岸地区入植者評議会の代表に、「定期的に西岸地区にイスラエル主権を確立するのは間違い」と言ったという。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員の報告によれば、イスラエル軍はガザ市西のアッシャティ難民キャンプの北にある住宅ビルを破壊した。

9月29日 8:07am

*イラン・メディア：イラン司法当局のウェブサイトは、イラン国内で「最も重要なイスラエルのスパイ」の一人の処刑を発表した。それによると、処刑されたスパイはイラン国家のデータベースにアクセスしていた。

9月29日 8:05am

*ニュースのまとめ

・合意間近；イスラエル高官はイエディオト・アハロノト紙に対し、ガザ合意にむけて「良好な雰囲気」で「かなり前進」していると言った。合意案の草案作成、文言修正を数回繰り返し、合意に「大変近づいている」と言った。

・ハマスの承認がカギ；ネタニヤフ首相との会談の後、ホワイトハウス高官はアクシオスに対し、トランプ大統領計画への合意に近づいているけれど、ハマスの承認が必要で、まだ正式承認はないと語った。

・ネタニヤフの条件が緩和；トランプ計画受け入れに関してネタニヤフが出した条件は主にハマスの武装解除とPAの役割に関してだったと、タイムズ・オブ・イスラエルが報じた。ウィトコフ特使がネタニヤフの条件緩和に努力した。ハアレツ紙はトランプ計画に関するイスラエルと米国の溝は縮まりつつあると報じた。

・人質家族会；人質家族会は、トランプ・ネタニヤフ会談に先立って、トランプ大統領に直接メッセージを送り、「あなただけが合意し最終的決定にする力をもっている」と訴えた。

・避難民への攻撃；アル・アウダ病院の報告では、ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの北にある避難民テントを攻撃し、パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

・ガザ市への攻撃；ガザ市南のアッサブラ地区の住宅への攻撃で死傷者。

・ヌセイラト難民キャンプ；イスラエル機がヌセイラト難民キャンプを爆撃。

・協議；ABCは、ネタニヤフ首相と彼の側近が、トランプ大統領のガザ停戦計画について、スティーヴン・ウィトコフ特使と数時間にわたって協議したと報じた。

・グラハム上院議員；共和党のリンジー・グラハム上院議員は、ガザ戦争終結に関する合意への期待を表明、合意では次のような目的が達成されなければならないのと述べた。即ち、イスラエルに必要な安全保障、パレスチナ人が望む平和、すべての人質の解放、ハマスの「二度と権力を持たせないこと」である。

9月29日 3:19am

*ニュースのまとめ

・トランプ大統領の楽天的見解；トランプ大統領はNBCに対し、ガザ戦争終結に関する合意の成立に楽天的見方を示し、中東和平を実現する絶好の機会があるようで、物事が順調に進んでいると述べた。

・協議終了；イスラエル・ハヨム紙は、ネタニヤフ首相、スティーヴン・ウィトコフ特使、クシュナー大統領顧問等の6時間以上にわたるトランプ計画の骨子についての協議が終わったと報じた。

・イスラエル、計画に懐疑的；ブルームバーグは、イスラエル高官がトランプ計画に関して流れているいくつかの点について「観測気球」と表現したと報じた。つまり、確約ではなく暫定的な思い付きと見ているのだ。

・イエメンからミサイル；イスラエル軍はイエメンからミサイルが発射されたことを検知し、迎撃したと発表した。このミサイル発射で、イスラエル国内の複数の地域で警報が鳴り、ベン・グリオン空港の飛行機の離着陸が一時停止された。

・西岸地区侵攻；イスラエル軍はラマッラー市とジェニン北部のアル・ヤムーンの町を襲撃した。

9月29日 12:40am

*ニュースのまとめ

・ガザ市への猛爆撃；ガザ市のアッシーファ病院一帯は激しいファイアベルト（持続的な猛爆撃）となった。また、イスラエル軍はガザ市西のアンナセル地区の住宅を空爆で破壊した。

・ラファへの砲撃；地元報告によると、ガザ回廊南部のラファの西部が現在砲撃されている。

・西岸地区攻撃；イスラエル軍は、ヘブロン北部のアル・アループ難民キャンプとベツレヘム南部のディシェ難民キャンプを襲撃した。

・イスラエルの病院；Wallaによれば、グローバル・スムード船団の到着に備えて、イスラエル保健省は、死傷者が出る恐れがあるとして、各病院に警戒態勢を整えと通知した。

9月28日 11:44 pm

＊アル・ジャジーラ：西岸地区で、イスラエル占領軍はヘブロン北にあるアル・アループ難民キャンプを襲撃した。

9月28日 11:14 pm

＊イスラエル軍：軍は西岸地区のジット交差点作戦中に負傷した空挺部隊の兵士が死亡したと発表した。

＊Walla：イスラエル保健省が、グローバル・スムード船団の到着に備え、犠牲者が出ることを懸念して、各病院に警戒レベルと高めるように指示した。

＊アル・ジャジーラ：ガザ保健省副大臣は、イスラエル軍がガザ市のアル・ヘルー病院に2発の砲弾を撃ち込んだと発表した。副大臣によると、現在病院への出入りは不可能で、職員と患者はパニック状態である。また、病院のインターネット機能は遮断されている。

＊カン：ネタニヤフ首相に近い筋によれば、トランプ大統領のガザ計画に関して大きな不一致点があり、明日に合意が成立するかどうかは不確実だという。

＊チャンネル13：イスラエル兵の家族は「政府関係者は私たちの息子を死に追いやっている。もう戦争を終わらせる時だ」と語った。

9月28日 10:00 pm

＊パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は、イスラエルがハーン・ユニス南東部に新設した軍事基地を8月2日に攻撃したときの映像を公開した。イスラエル軍は、後に、この攻撃を10月7日攻撃に似ているとコメントしたことも伝えた。

9月28日 8:58 pm

＊チャンネル13：情報筋の話では、エヤル・ザミール参謀長が、兵士たちは明確な政治的目標も持たずにガザに戻ってきていると述べた。

＊アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ガザ市のアッシーファ病院付近一帯をイスラエル軍が激しく爆撃したと報じた。また、ガザ市西部のアンナセル地区の住宅を爆撃して破壊した。

＊チャンネル12：トランプ大統領は、ネタニヤフ首相との会談で自分のガザ計画で合意し、明日か明後日にガザ停戦発表したいと言った。

＊アクシオス：トランプ大統領はアクシオスに対し、ガザ戦争終結に向けた交渉は最終段階にあり、合意が成立すれば中東地域の広範な平和への道が開かれると語った。

＊イエディオト・アハロノト：関係者の話では、ネタニヤフ首相は、トランプ大統領との会談を前にして、不意打ちを食らわせるような提案をされるのではないかと心配して、ヒステリー状態にあるという。

＊フォックス・ニュース：ネタニヤフ首相はフォックス・ニュースに対して、「我々は人質解放を願っているので、ガザ和平計画の成功を望んでいる」と述べた。彼のチームとトランプ大統領のチームとはガザ和平計画について協議しているが、まだ最終決定はされていないと、首相は付言した。

9月28日 5:54 pm

＊トランプのメディア・プラットフォーム Truth Social：トランプ大統領は「中東で大きな成果を達成する真の機会がある」と言った